

2026 年 8 月 3 日

報道関係各位

株式会社カネカ

広報 (Public Relations) 部

Green Planet®を使用したミズノの生分解性人工芝が自治体で初採用
- 奈良県田原本町で町民親子が芝張りを体験 -

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：藤井 一彦）とミズノ株式会社（本社：大阪府、社長：水野 明人、以下「ミズノ」）が共同開発したカネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®（以下、Green Planet）（※1）を使用した生分解性人工芝「Re Green Grass UMI」（※2）が、自治体として初めて奈良県磯城郡田原本町の防災公園「ともぼ！たわらもと」（※3）に採用されました。7 月 31 日(金)には、親子向けに人工芝張りイベントが行われました。

田原本町は、奈良県初の試みである新産業創出による地域活性化を目的とした「たわらもと ReBORN プロジェクト」を推進しており、「バイオものづくり」をテーマに、新技術やアイデアで革新的なビジネスを行うスタートアップ企業を誘致しています。

この度、多世代が快適に交流できる場を目指して、「ともぼ！たわらもと」の屋根付き広場に Green Planet を使用したミズノの生分解性人工芝が導入されました。導入にあわせて、地域住民が参加する親子向けの人工芝張りイベントを開催し、22 名が参加しました。イベントでは、生分解性人工芝の素材や環境配慮への取り組みについて学ぶ機会も設け、海洋プラスチックごみやマイクロプラスチック問題への理解促進にもつなげました。

人工芝は摩耗すると破片が意図せず海に流出することがあり、マイクロプラスチックとして海洋生態系へ悪影響を及ぼすことが問題になっています。ミズノと共同開発した生分解性人工芝（※4）は、一般的な人工芝に似た質感と高い耐久性を持ちながら、万が一海に流出しても海中で水と CO2 に生分解される環境に優しい製品です。

当社は「カネカは世界を健康にする。KANEKA thinks “Wellness First”.」という考えのもと、ソリューションプロバイダーとしてグローバルに価値を提供しています。今後も、サステナブルなスポーツ設備を普及させることで、地球環境の保護と人々の健康増進に貢献してまいります。

以 上

（※1）Green Planet は、石油資源に依存せず、環境にやさしいソリューションを提供したいという思いを原点に当社が開発した 100%バイオマス由来の生分解性バイオポリマーです。土壌中のみならず海水中でも容易に CO2 と水に生分解されるため、プラスチックによる海洋汚染問題の解決に貢献します。

(※2) 「Re Green Grass UMI」は美津濃株式会社の商標です。

(※3) 防災公園「ともば！たわらもと」は、町政 70 周年を機に旧清掃工場、旧やすらぎ体育館などを再整備し、2026 年 3 月にリニューアルオープンしました。

(※4) 2025 年 6 月 10 日 ニュースリリース

カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®製屋内型スポーツ用人工芝葉・充填材をミズノと共同開発 <https://www.kaneka.co.jp/topics/news/2025/nr2506101.html>



生分解性人工芝敷設後の屋根付き広場



人工芝張り体験の様子

田原本町長 高江 啓史様 (左から 2 人目)



町長と町民の皆様との集合写真